

生徒募集

高等女學部 五十名
師範部 五十名
技藝部高等科 百名
一速成科 五十名

入學ノ師範部並ニ技藝部速成科ノ高等小學卒業以上ノ學力アルモノノ高等女學部並ニ技藝部高等科ノ尋常小學卒業以上ノ學力アルモノノ高等科ノ入學者ハ選考ノ上ニ高等女學部並ニ技藝部速成科ノ入學者ニ限リ

三月二日一限

私立平陽實科女學校

平町一丁目 電話四〇五

警城新報

發行日 五月廿三日
發行所 警城新報社
印刷所 高木 齋
印刷人 高木 齋
定価 一月五錢一ヶ月
電話九番一三九番

日本コンクリートと
磐城セメントを
推薦す
平町五丁目
釜屋商店
電話九番一三九番

勤儉貯蓄獎勵號

社説

勤儉貯蓄に就いて
今年改まつて昭和の新
春を迎へ國民大いに緊縮一
番するの秋、淺薄なる利那
主義を打壊し去つて久遠の
大地にしっかりと足ふみしめ
先づ第一に大いに勤儉し大
いに貯蓄する事を忘れては
ならない。

これ一つに一身一家の爲
めならず、ひいては國家社
會の興廢を左右するもの
であるが故に大いに考慮せ
ねばならぬのである。

顧みれば現今我邦の國狀
は内外上下一切を上げて行
きつまりの状態になり、甚
だしく危機に瀕して居るに
もかゝらず、國民は尙且
浮華放縱の弊風を更めず、
益々華美虚飾を競ふ感ある
は實に憂慮に堪へざる次
第であつて、是又世界の經
濟戰程に大敗しつゝあると
云ふも敢へて過言ではある
まい。尙又その思想上甚
だしく動搖を來し、動やも
すれば反國家的の輕佻詭激
の惡風が瀰滿せんとしつゝ
ある如斯き危急存亡の秋に

勤儉貯蓄は人類生活安定織し舉國一致勤儉の實を擧
の源泉と云ふも決して過言に努め又地方に於ては
約の實行に就ては去る大正とし勤儉獎勵地方委員會を
十三日九月一日當時の内閣各地方廳に設置すること、
總理大臣は國民一般に向つて通信省に於ても之に策
て極めて適切な聲明書を應じて郵便貯蓄獎勵に努力
發表せられ引續き勤儉貯蓄することとなり全國各郵
獎勵委員會なるものを設け便局をして種々適切な施
られ全國一齋に勤勉力行消設をなすし極力貯蓄の涵
費節約を激勵すること、な養に漸次浪費濫費を排
爾來内務大臣監督の下にの一般は漸次浪費濫費を排
勤儉獎勵中央委員會を置き貯蓄の思想に傾きつゝあ
内務文部大藏農商務通信各の實狀に進みつゝありと
省の關係官吏及民間に於け雖も未だ自發的に進んで貯
る學識經驗者を以て之を組蓄を企し生活安定の基礎を

勤儉貯蓄に就て
平郵便局

勤儉貯蓄は人類生活安定織し舉國一致勤儉の實を擧
の源泉と云ふも決して過言に努め又地方に於ては
約の實行に就ては去る大正とし勤儉獎勵地方委員會を
十三日九月一日當時の内閣各地方廳に設置すること、
總理大臣は國民一般に向つて通信省に於ても之に策
て極めて適切な聲明書を應じて郵便貯蓄獎勵に努力
發表せられ引續き勤儉貯蓄することとなり全國各郵
獎勵委員會なるものを設け便局をして種々適切な施
られ全國一齋に勤勉力行消設をなすし極力貯蓄の涵
費節約を激勵すること、な養に漸次浪費濫費を排
爾來内務大臣監督の下にの一般は漸次浪費濫費を排
勤儉獎勵中央委員會を置き貯蓄の思想に傾きつゝあ
内務文部大藏農商務通信各の實狀に進みつゝありと
省の關係官吏及民間に於け雖も未だ自發的に進んで貯
る學識經驗者を以て之を組蓄を企し生活安定の基礎を

次號豫告

平町長伏見彦術氏の
「勤儉節約と町民の反省」
非醫者の實費
幽靈病院經營
「會社批」

勤儉即緊張

平町青年團長 三森虎雄

勤儉即緊張
一、貴紙が今回勤儉貯蓄號三、世には諒闇の謹慎を無
を發刊するに當り、余に意爲と見る人があるが誤りの
見を求められた、余は喜ん
で所見の一端を披歴しやう
と思ふ

二、何時の世何時の時に於
て、一國一家の經濟的基
礎が勤儉貯蓄に依ること
を得せんとせば、先づ人間生
活の將來を考慮し以つて勤
儉貯蓄の精神を作興し、
併せて剛健素朴の精神を涵
養せん事を切望してやまざ
るのである。

勤儉貯蓄と飼鳥

一般御婦人方におすゝめしたい
藤田女學校校長 藤田榮助述

勤儉貯蓄と飼鳥
藤田女學校校長 藤田榮助述

鳥飼育は、飼鳥の自然性を修
正業化營業業化せんとし念願し乍らこれが
て居ります。あの無性に愛化學的 養飼法研究の結
くるしい小鳥をばた一種果自ら湧出する利益利得で
の營利の手段に資せんとす
る事は私共の極力排して與
せざる處であります。(小
鳥自身もさぞかし身の不幸
を嘆くであらう) けれ共既
の潛勢期と見たいのである
六、最近平町の某氏が御大
葬儀の當日休業せざる商店
うであるが、余は意見を異
にするもので某氏は物の表
れの表面のみを見た意見と
思ふ。

七、専ら休業はかりしても
家内でアーハーオーホーと
酒に酔ひ花合せに夢中で
ては何等の意義をなさず寧
ろ不敬ではなからうか。
八、余等は心身表裏合一の
理想を持てるものである
が、特に諒闇中に於ては心
の謹慎即緊張を高唱するも
のである。

樹つるの所謂實質剛健の氣に資し共に進んで社會公共せち辛い世の中に處して少して計劃されんとす、この
風に乏しき者不勤るやに認に奉仕するの責任重大なしでも私等は自然美に接し
めらるゝを甚だ遺憾なりとるを信すると共に一般に於て乍らゆとりある生活を送り
す茲に於て貯蓄機關を中心とも浮華放縱を排し舉國一たい世相が愈々繁
たる事業に従事する者は此致國民總て努力の上勤儉貯復雜に ならばこれ程私
弊風に壓せらるゝ事なり一著を勵行し以て御詔書に基共は益々この熱願を欲しての夜を日につぐの勤勞をば
般國民をして勤儉貯蓄の美の大臣の聲明に副ひ國力の止まない。あの十姉妹の如座祝するに忍びず、牛來の
風を作與せしむることに至伸展に奮勉せんことを望んき相互の睦みと育雛前後に飼鳥趣味を
力を傾注し國民生活の安定て止ます

於ける親鳥が其雛や卵を愛
育保護する自然ありのま
の狀態を目撃したなら、恐
らく誰人とも感歎せざる
を得ないであらませう。如
何なる不慈の親も如何なる
不孝の子も、この庭籠内の
巢を目撃したならば必ず本
心の眞に立返るであらませ
うそのセキセイの如き
貞操觀 念の強固なる物
言はずして 夫、一婦主義
を實行して居ります。心あ
る人士はこの様を視察して
はさうして、己れを省みず
に居られやうか、カナリヤ
の囀聲は自然の奏樂にも比
す可く其色彩の極美に至つ
ては、如何で筆先に表現し
得やうぞ。或不良青年は飼
鳥趣味に依つて善人に蘇生
し得たと喜んで居ります。
某はこれに依つて牛來の不
健康を回復し、勤儉努力家
となり

生活の 激變を招來した
どほいんで居ります。
私共は小鳥の如く輕快に偽
りなき平和な生活でありた
るる多くを認め得るから
いそは物的視野に求めんか
趣味より、副業に更に、正
主業でありたいものであり
ます。

同時に 信念の婦人力の
ふな將來の女性はた涙の
人愛の女人のみで理想を
期し得ない

和久井屋漆器店

平町一丁目 電話四〇五

兒童の勤儉貯蓄

平第一高等小學校長 曾我直治

小學校の兒童に勤儉の道を教へることは言ふまでもなく最も大切なことであ...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

異彩を放つ 警城銀行

預金者心得ふべき 第一要件は銀行選擇

先般農工銀行頭取に就への親切振りを發揮し専務を任せし銀行界の霸王として...

警城銀行は今更事新らしくその内容を喋々するまでもないが、堅實なる事泰山の...

同行は前頭取白井博之氏の嚴君白井遠之翁が佐藤甚右衛門、遠藤敬止、大野清敬...

同行は前頭取白井博之氏の嚴君白井遠之翁が佐藤甚右衛門、遠藤敬止、大野清敬...

同行は前頭取白井博之氏の嚴君白井遠之翁が佐藤甚右衛門、遠藤敬止、大野清敬...

同行は前頭取白井博之氏の嚴君白井遠之翁が佐藤甚右衛門、遠藤敬止、大野清敬...

同行は前頭取白井博之氏の嚴君白井遠之翁が佐藤甚右衛門、遠藤敬止、大野清敬...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

大正九年 七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十年の調査年貯蓄人員貯蓄金高...

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

老舗の面影を有す

堅實と安全とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

質實と素樸とをモットーとする

各位の御後援に

鈴木辰三郎

多田井笑次郎

學用品

新

遠藤帽子店

り本紙一萬枚發行

鈴木辰三郎

多田井笑次郎

學用品

新

遠藤帽子店

平町三丁目電話一三三番

祝勤儉貯蓄獎勵號
(同不列順)

西村屋藥舖

鈴木堅助
平町二丁目 電話三番



山崎合名會社
山崎清三
營業部 電話一〇番
醸造部 電話二七番

諸橋久太郎
諸橋守次郎
諸橋元三郎
電話九番 一三九番

ヤマト醬油株式會社
社長 白井一郎
取締役 遠藤俊一郎

四倉銀行會社組合

警城建物株式會社
支配人 井上貞次郎



山城屋商店
主 江尻暢佑
平町四丁目 電話一六二番



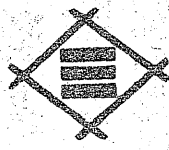
久野 さく

平町私立學校校長懇話會



松本菓子問屋
平町四丁目 電話二四番

平町三丁目 電話一九番
有限責任 平町信用組合
組合長 大谷久藏



平町三丁目
會社 三井吳服店
電話三八番

東部電力株式會社平營業所長

武田精一

原齒科醫院
院長 原精一

山野邊明治堂藥局

藥劑士 山野邊東次郎
平町五丁目

磐城工業商會

中村佐治助
平町四丁目 電話一八番

病室増設

高久病院
院長 高久忠
副院長 高久清
藥局長 赤竹菊雄
入院隨意
電話五二三番

磐城病院

內科・外科・婦人科
小兒科
花柳病科
入院應需
電話一四番

外科一般
耳鼻咽喉科
耳科
女性病科
×光線科
赤心堂病院
電話四七五番

腸胃
內科 十二指腸虫病
科 專門
部 內科

松村病院

梅毒
外科 淋病
科 婦人病
部 專門
部 專門

內科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

公債 債券 兩替
多田井質店
主 多田井笑次郎
平町大工町

第二十一回

產婆看護婦生徒募集

平町南町 產婆看護婦學校

卒業年限二ケ年
申込三月三十一日マデ

立藤田裁縫女學校生徒募集

一、募集人員左ノ如シ
1 普通科百五十名 4手 藝科若干名
2 高等科若干名 5高等女學部五十名
3 速成科三十名 6高等女學部若干名
第二學年補欠
教員養成科 入學資格ハ本校高等科、速成科卒業
者及本校高等女學部第三年在學者ナルヲ以テ同科
希望者ハ先ツ普通科、速成科又ハ高等女部何レカニ
入學サレタシ
二、入學手續
各科部共入學ヲ許ス、志願者ハ本校規定在學證
書ニ適當記入捺印ノ上二月十五日ヨリ三月三十一
日迄ニ平町私立藤田裁縫女學校ニ提出スヘシ
◎定員超過ノ際ハ在學證書提出ノ順ニ採用ス
◎詳細ハ本校宛學則請求セラルベシ(返信料二錢封
入)

福島縣平町(電話三二八番)
立藤田裁縫女學校

藤田裁縫女學校湯本分校

和久井屋漆器店

平町一丁目 電話四〇五

生徒募集
高等女學部
師範部
技藝部高等科
人員 同速成科

五十名 入學
五十名 師範部
五十名 技藝部速成科
五十名 高等女學部
私立平陽實科女學校